

## 第 16 回新市建設計画策定小委員会（議事概要）

日 時 平成 15 年 7 月 3 日（木）PM2：00～PM3：03

場 所 弥栄町役場

出席者数 19 人（欠席 1 人）

傍聴者数 2 人

主な議題

（1）協議第 1 号 新市建設計画について

（2）次回の議題について

（3）次回の小委員会の日程等

議事経緯

委員長あいさつ

会議の成立確認

議題

（1）協議第 1 号 新市建設計画について・・・**継続協議**

主な意見

町 長 7 月 2 日に、合併特例法の一部改正案が国会を通過し、これで市となるための人口 3 万人要件が一年延びたのを受け、7 月 23 日の合併協議会で平成 16 年 3 月 1 日の期日を平成 16 年 4 月 1 日へ変更すること、また期日変更に伴い関係する確認済み調整案の変更を提案したい。

委 員 期日の変更に異存はないが、その理由を説明願いたい。

町 長 年度区切りとなっている 6 町の決算や職員等の身分の問題、その他事務手続き等が大変煩雑となるが、4 月 1 日の方がスムーズな移行が可能と考える。

町 長 大宮町では、小集落を盛り上げる人材育成を行ってきたが、そのおかげで地域のお年寄りの利便性を図ったり安否を気遣ったり、また近年ではお年よりの仕事も考えるという常吉百貨店ができた。こういった、むらづくりを支援するためのソフト事業を建設計画に盛り込んでいただきたい。

部 会 建設計画の中に「わがまちづくり支援事業」があり、これは国の制度で交付税算定されるもので、丹後では現在までにやっていなかったのが、これに該当すると考える。

町 長 「わがまちづくり支援事業」を「わがまちむらづくり支援事業」にしていきたい。

委 員 住民説明会の意見は、どのような場で反映されるのか。

委員長 この新市建設計画策定小委員会の場で反映させていく。

委 員 久美浜町の住民説明会において、分散型の合併なら市議会議員の選挙区は小選挙

区制にした方が、住民も議員にとってもよいのではといった意見が出されたが、その見直し等についてはどうか。

委員 丹後町でも、個々の住民から1回は小選挙区でといった声がある。

委員 町を小選挙区とするなら、郡単位を中選挙区としてという意見もあった。

委員 合併協議会や小委員会で市域全域を一つの選挙区とすることを確認した背景として、各町の議会の意見を反映させたものではなかったのか。

委員 一般から出ている我々3号委員は、議員さんの意向を尊重してきた。

委員 弥栄町議会では、この件について昨年特別委員会で数回協議した結果である。

委員 大宮町議会では、最初から特例を使わず大選挙区という方向であった。これは他の項目にも波及していくことなので、慎重な対応をすべき。

委員 選挙区については当時スムーズに確認されたと考えており、新市の名称についても不満の声がある中で、それを差し戻すと全て見直しということになりかねない。大変だろうが、第一回目の選挙から、そういった取り組みをせざるを得ないと考える。

委員長 各町議会の意向を反映し、委員全員で出した結果なのでご理解願いたい。

委員 計画の中の京都府事業で救急医療体制の整備とあり、3次医療は京都市内の一箇所で、丹後の二つの病院と与謝の海病院は2次医療ということだが、2.5次医療というものがどちらかできないか。京都府は2.5次医療を福知山か舞鶴でという話を聞いたが、丹後にはできないのか。それが難しいなら、弥栄病院か久美浜病院にヘリポートが建設できないか。

京都府 正式な言葉として2.5次医療というのはなく、2次医療と3次医療をつなぐという意味で非公式に使うものである。与謝の海病院のヘリポートは、3次医療を行っている京都市内の第一赤病院へつなぐ意味での医療体制の整備として行ったもの。丹後の2つの病院については、別の次元で考えていきたいので、計画への具体的な記載は難しいと考え、ご理解いただきたい。

町長 計画に出ている都市構造の連携軸の中に、光ファイバーなどの情報化が載せられないか。またISO(国際規格)の取得も入れていただきたい。住民説明会で、有害鳥獣の記載がないことや、いい計画ができてはいるが誰が責任持ってやるのか、また各町での町民や区との約束事項は新市に継承されるのかといった意見があった。

事務局 情報化については、その他出てきたことと合わせて調整していきたい。有害鳥獣については、京都府の支援事業には出ているが、建設・産業小委員会でも協議されていた事項でもあり、農林水産業の活性化・高度化支援の中で包括的な表現となっているということでご理解いただきたい。新市建設計画については、地域振興協議会にその推進について協議をする役目を入れている。町民や区に対する約束事については、各部会で点検把握していると考え。

委員 総務・企画・議会小委員会で組織・機構について協議されているが、久美浜町は遠く支所についての要望がきついで、教育委員会を設置していただきたい。

委員長 京都府の教育局が宮津に行くことなり、その点から考えてもちょっと苦しい。

事務局 学校教育についての相談を受ける部門や社会教育にかかわる部門については、各

- 支所単位に分室的に配置するイメージで、教育長と相談をしている。
- 委員長 住民生活に対するサービスはどこでもできるということでご理解願いたい。
- 委員 助役の複数制ということだが、仕事の配分はどうなるのか。
- 事務局 6町が一つになればエリアが広いこと、病院という組織を持つこと、職員数が大変多くなることを考えると複数以上必要と考えられるが、人件費の抑制の観点から2人くらいをたたき台として考えている。
- 委員 分庁舎制や部制を敷くことを考えると、助役を複数にすると決裁などの経路が複雑となることが予想されるのであまり賛成しない。
- 委員長 病院の医師確保でも大変と聞いているので、2人でも足りないくらいと考えているが小委員会で協議願いたい。

(2) 次回の議題について

新市建設計画について

(3) 次回の小委員会の日程等

第17回新市建設計画策定小委員会

日程 平成15年7月15日(火) 午後2時00分より

場所 JA京都丹後久美浜支店

文責 峰山町・大宮町・網野町・丹後町・弥栄町・久美浜町合併協議会事務局  
(速報のため、事後修正の可能性あり)